

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年1月15日

協議会名: 更別村地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域公共交通確保維持改善事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
大正交通有限会社	運行系統名:更別村内便 運行区間:農村地区～市街地 運行回数:261回 運賃:192,900円	・広報及び農村部老人クラブへの説明会を実施した。 ・デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用した、更別村スーパービレッジ構想に係る、無料スマホ貸出サービス(72台)の利用者には、更別村乗合タクシーのアプリをインストールした状態で配り、高齢者のスマホ教室(28回)なども合わせて利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 要望者と利用者が概ね同じで、そのほとんどが高齢者である中、介護施設への入居や介護予防教室の送迎化により、利用者の利用回数が減少している。平均日利用者数は目標7.7人/日に対し3.6人/日であったため、未達成である。	広報等により、村民へのPRに努めると共に、これまでの利用対象者及び運行範囲の拡充への見直しを図る。